

国民年金保険料の納付は、口座振替がおトクです!

国民年金保険料の納付は、口座振替できます。口座振替をご利用されると、保険料が自動的に引き落とされるので、金融機関などに行く手間が省けるうえ、納め忘れもなく、とても便利です。

また、口座振替には、当月分保険料を当月末に自動的に引き落とせることから月々50円が割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6か月前納・1年前納・**2年前納(平成26年4月から新設)**もあり、大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。

平成26年4月分からの前納をご希望の場合、申し込みの期限は**平成26年2月末まで**です。



国民年金保険料がクレジットカードで納付できます!

クレジットカードでの納付とは、国民年金保険料を定期的にクレジットカード会社が立替払いし、クレジットカード会社からカード会員の方に請求する方法です。ただし、過去の未払い分の保険料についてはご利用いただけません。

保険料の納付方法は、毎月納付、6か月前納および1年前納があります。

納付できる保険料は、「定額保険料」および「付加保険料込みの定額保険料」となります。(保険料の一部を免除されている場合はご利用いただけません。)

なお、カード会社へのお支払回数は、1回払いのみとなります。

クレジットカードでの納付をご希望される場合は、「国民年金保険料クレジットカード納付申出書」の提出が必要となりますので、お近くの年金事務所へお申し出ください。(ただし、クレジットカードでは、「2年前納」は出来ません。)

☎ 大津年金事務所 国民年金課
☎ 077 (521) 1184

「東京オリンピック」を悪用した詐欺的な勧誘にご注意!



2020年の東京オリンピックの開催に便乗し、お金をだまし取ろうとする詐欺的なトラブルの相談が、全国的に寄せられています。今後さらに増えてくると考えられますので、十分注意してください。

【事例1】

知らない業者から電話がかかり「オリンピック関連企業への投資パンフレットが、全国500名限定で送付されるので、届いたら権利を譲ってほしい。お礼に東京オリンピックの入場券をプレゼントする」と頼まれた。その後、パンフレットが届いた。

【事例2】

以前に未公開株を30万円で買ったが、紙くず同然だった。先日、証券会社を名乗り「オリンピックが決定して、その株が10倍の300万円になったので、売らないか」と電話があった。売却手続きに20万円が必要と言われて振り込んだが、その後もさまざまな名目で請求を受けて現金を送った。友人にお金を借りていくと「それは詐欺だ」と言われた。

ひとこと助言

- 今話題となっている出来事を悪用して、電話をかけてきます。
- 「名前を貸してほしい」や「高値で買い取る」という誘いは、相手にせず、すぐに電話を切りましょう。
- 名前を貸してしまうと、後で「名義貸しは犯罪なので訴訟する」などと脅され、現金を要求されます。
- 過去に投資詐欺にあった人は、被害金を取り戻すという誘いにのらないよう注意が必要です。
- 絶対にお金は払わないでください。お金を払ってしまうと取り戻すことは困難です。
- 勧誘されたら、すぐに周囲の人や消費生活相談窓口にご相談しましょう。



☎ 生活相談課 ☎ (25) 8125

平成26年高島市成人式 467人が晴れやかな門出!

1月12日(日)、平成26年高島市成人式を開催しました。式典には467人が参加し、成人として晴れの門出を迎えられました。新旭鼓西太鼓の勇壮な演奏、そして市長と市議会議員から、新成人へお祝いのことばが贈られました。

また、新成人代表として、実行委員長の山室拓矢さんが、「今まで支えてくださった多くの人への感謝とふるさとへの想いを胸に、人のつながりを大切にこれから人生を歩んでいくことを誓います。」と力強く誓いのことばを述べられました。新成人は久しぶりの再会を喜び合い、あちらこちらで写真を撮り合ったり、近況報告や思い出話を花をさかせました。(青少年課)



成人式実行委員の皆さん



誓いの言葉を述べる山室拓矢さん

前川さん、農林水産功労賞(滋賀県知事表彰)受賞



長年にわたり農林水産業の発展と明るい地域社会づくりに取り組まれたことが称えられ、安曇川町の前川美智子さんが農林水産功労賞の知事表彰を受賞されました。

前川さんは、加工グループの活動を通じ伝統野菜「万木かぶ」の特産品化に貢献されました。

今後ますますのご活躍をお祈りします。(農業振興課)



万木かぶ

市民が熱演! 手づくり市民劇満員御礼

12月7日(土)、8日(日)の両日、藤樹の里文化芸術会館で、市民劇「木槿の花の咲く頃」が上演されました。市民劇第3弾となる今回は、戦前、中国にわたり、北京に崇貞学園を設立し、敗戦まで中国子女の教育にあたった新旭町出身の教育者 清水安三先生の物語です。

3月に台本が完成し、7月に配役が決まり練習を開始。毎週末に行われていた練習も、11月からは毎夜行い公演本番を目指してきました。公演当日の7日(土)には、本番直前の通し稽古が湖西中学校の生徒を招待して行われ、本番さながらのステージを熱演しました。また、本番の2公演も、満員御礼の盛況ぶり、演劇と合唱が織り成す感動のステージに、観客からは惜しみない拍手が送られました。(企画広報課)

youtube

